



凝固まるセカイの
歩きかた

walking in a
hardened world



明日この街を離れるので



最後にあの
路地裏へ向かう

危ないから通るなど
言われていたけど
手を引いてくれた
人がいた



ここ、通れた
はずなのに…
やっぱり
変だよな…



子供の頃…あれは近所のお姉さんだったのかな

凝固まるセカイの 歩きたかた

walking in a
hardened world

この路地が
いつしか塞がれて
しまってから

私はひとり、足しげく
ここに通り続けた…





行き止まりの白い壁には
不思議なでっぱりがあった



ほどよい高さにあるそれは
長年の摩耗でつるんとしている

熱いの…ほどけて
散ってく感じ…すぎ

あ

きもち…♡

ぐ

は…

子供の頃
この道でいつも
一緒だった人…
彼女がその後どこへ
行ったのか
思い出せない



んっ

あはっ

これびしょびしょだから

びしょ

びしょ

びしょ

びしょびしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょびしょ

びしょ

びしょ

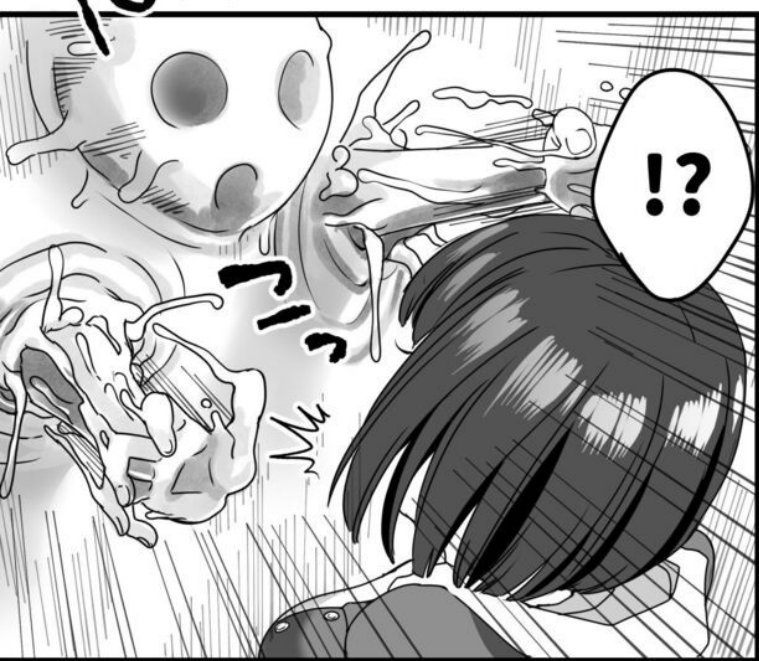
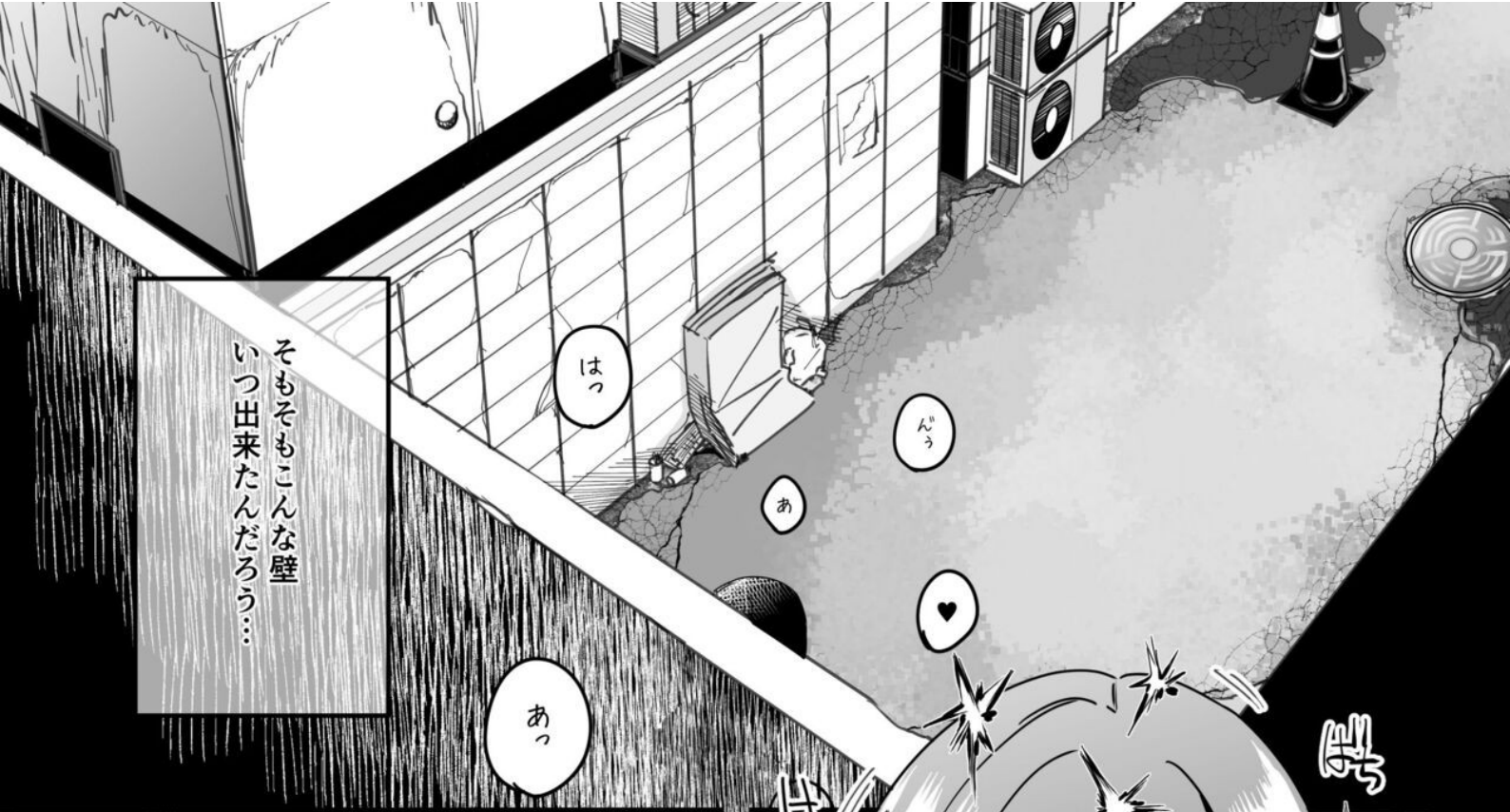
びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

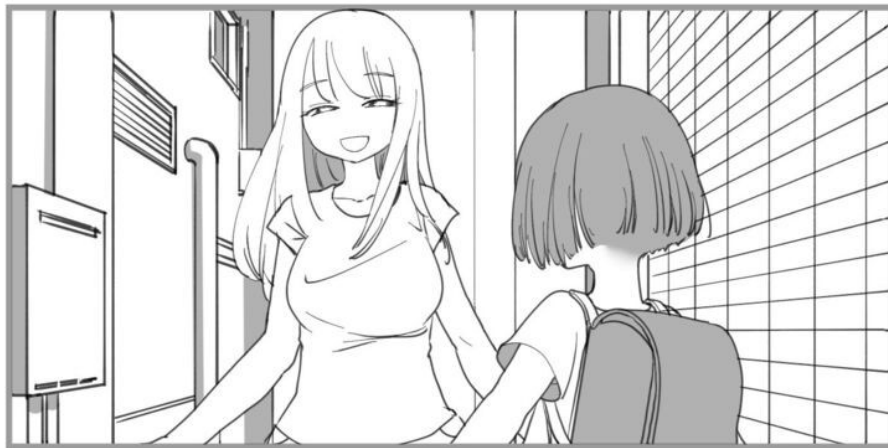




見覚えのあるその顔
ほころんだ口元が
私の名前を形作った

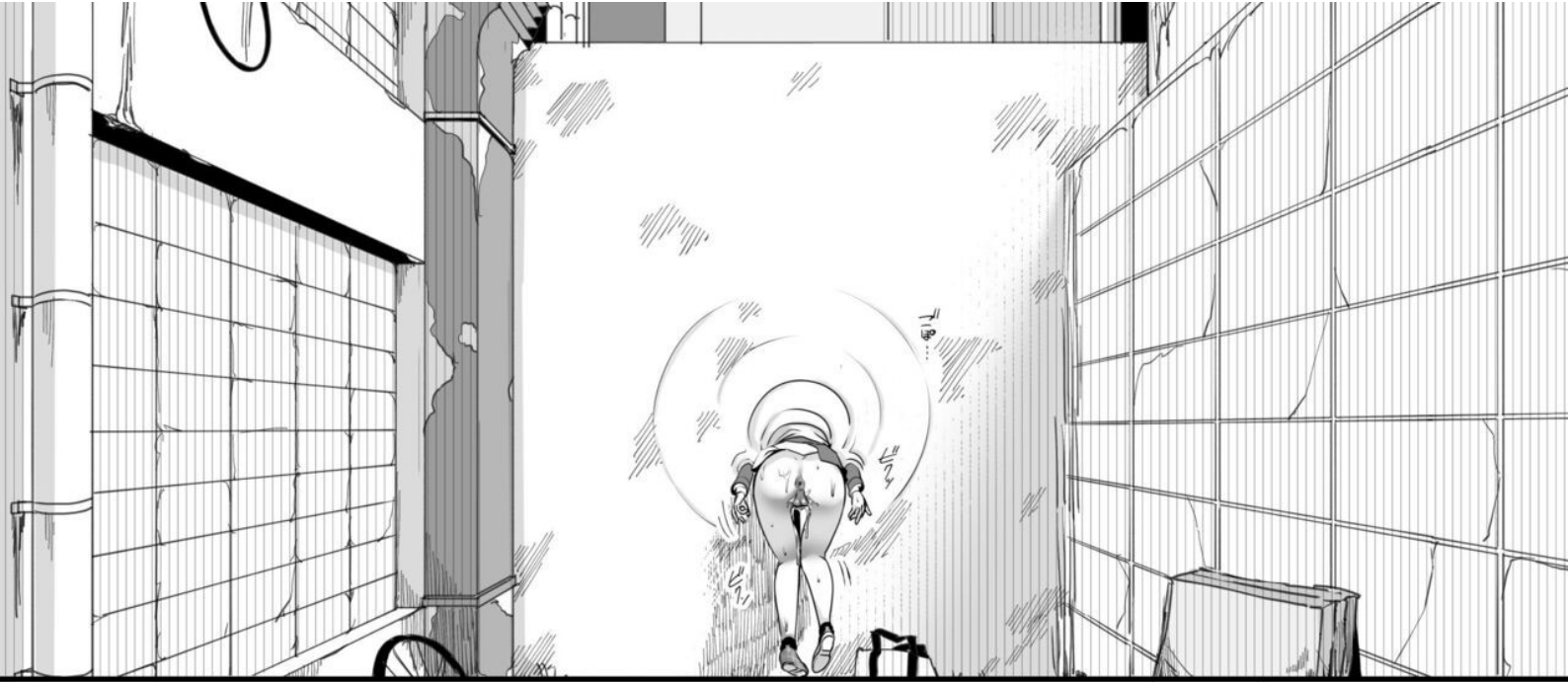


●●ちゃんって言うんだ
かわいい名前だね



こっちの道の方が楽しいよ
おねえさんと行こ♥







ビキッ
ビキッ

スッ
ブッ
ブッ

ビキッ
ビキッ
ビキッ

ビキッ
ビキッ
ビキッ
ビキッ

ビキッ

ビキッ

ビキッ

あ...れ?

きもちいいのが...
体中に...沁みわたって
...動けない...♡♡♡♡♡

これ♡ずっと
おねえちゃんと
ちゅーしてる♡♡

ドク!

